

計画への位置付けを希望する提案一覧

資料 1

A：計画に位置付ける B：検討を要する C：今回は見送る

No.	担当課	取組項目名	審議会の評価	審議会の最終的な提案内容	取組の可否	担当課の回答	事務局の提案
1	秘書課	プロモーション動画コンテンツの実施	A	「フォトプロジェクト事業」などの委託事業者とコンテストの実施について検討・協議をしてもらいたい。 動画は、写真よりもハードルが高くなるかもしれないが、若い世代にも受けるしアピール量が違う。 また、視聴者数が数値として出てくるので、コンテストなどをやる場合には、わかりやすいのではないかな。	取組可	検討・協議する。 動画を活用していくことは取組可能と思われるので、フォトプロジェクトの委託事業者と検討・協議を行っていく。	【他の計画で実施】 総合計画の後期実施計画のうち、「フォトプロジェクト事業」の一環として取り組むこととする。
2	秘書課	広報しろい 小学生作文紹介欄の設置	A	広報しろいの中に小中学生が関心を持てるような内容を加えてもらいたい。（作文に関わらず） 今の広報は大人の読み物としてのイメージが強いように思える。 俳句や短歌のコーナーがあるが、そこに子どもが関心を持てるコーナーを設けてみてはどうか。	取組可	R3年度から実施している「情報集約・発信支援事業」の一環で情報提供が寄せられた市民（子ども）の取材記事を積極的に掲載している。引き続き継続するほか、子どもが興味感心を持てるコンテンツについて、検討する。	【他の計画で実施】 総合計画の後期実施計画のうち、「情報集約・発信支援事業」の一環として取り組むこととする。
3	総務課	「子ども部」の新設	A	計画に位置付けたい。 子どもに関する事務を集約することでスリム化が見込める。 一部の部署は今より仕事が増えてしまうかもしれないが、その分減る部署もあるので肥大化はしない。 子どもを中心として集約するか、福祉を中心として集約するか、どちらが良いかは検証しないことにはわからず、政策的な判断になると思うが、検討してみても良いのではないかな。	その他	前回答後、政府は、閣議決定した「経済財政運営と改革の基本方針」の中で、貧困・虐待・障がい・重大ないじめなどの困難を抱える子供への支援が抜け落ちることのない体制の構築のため、新たな行政組織の創設を検討することを明らかにした。 本市においても、困難を抱える子供に切れ目のない支援を提供できる体制づくりは重要と考えているが、前回答のとおり、組織再編は、やり方によっては弊害が大きくなる恐れもあるため、部の新設をありきとして検討するのではなく、国の動きも参考にしながら、「子供への切れ目のない支援体制の構築」という取組項目として目的を明確化し、より広いアプローチで検討していきたいと考える。	【通常業務で実施】 恒常的に課の業務として取り組んでいることから、計画には位置付けないものとする。
4	秘書課	ふるさと納税による更なる財源の確保	A	ガバメントクラウドファンディングを積極的に活用してほしい。 ふるさと納税については、認知が広まり利用者がさらに増えていくと思われるので、力を入れなければ単純収支で赤字が増えていってしまうため。	取組可	クラウドファンディングに適する事業で活用できるよう、庁内で調査・検討を行う。	【計画（案）に位置付する】 ふるさと納税による更なる財源の確保については、恒常的に課の業務として取り組んでいることから、計画には位置付けないものとする。 クラウドファンディングの活用については、行政経営改革実施計画に位置付けるよう調整する。
5	財政課	「法定外目的税」の新設	A	新たな法定外目的税を検討してもらいたい。 白井市も、少子高齢化の波で今後財源がなくなっていく。 税金を課せられるものは何かを考えることで、白井の魅力、特色が出てくるのではないかな。観光資源等があるかどうかという段階からになるが、検討した方が良いと思う。	取組不可	法定外目的税については、単に財源の確保を目的とするものではなく、市にあらかじめ生じている固有の課題があり、市がその課題の解決するための必要な財源として、最小限の範囲で賦課すべきものである。 現時点において、白井市固有の大きな課題とそれに基づく特別な財源の必要性が生じていないことから、法定外目的税は新設しない。	【今回は見送る】 左記の理由から今回は計画の位置付けを見送る。なお、今後、市固有の課題が生じた際には、法定外目的税の創設を含めて対応を検討していくこととする。
6	公共施設マネジメント課	公共施設等へのネーミングライツの導入	A	計画に位置付けたい。 過去に検討したことや、応募の見込みがないという事情はあるが、チャレンジせず諦めてしまうのはどうか。積極的に取り組んでみる価値はあると思う。	取組可	取組み可能と考えるが、施設名称を変えることとなることから、一方的に進めるのではなく、施設の利用者や利用状況から調整を行いながら進めなくてはならないことにご理解をいただきたい。	【計画（案）に位置付する】 行政経営改革実施計画に位置付けるよう調整する。
7	財政課	市民プールの利用料金の値上げ	A	計画に位置付けたい。 受益者負担が今のままで良いのかという検証は、裏を返せば税金でどこまで負担するかということでもあるので、課題とすることは非常に意義がある。 市内の施設でも市民プールは集客に大きく貢献しているため、貴重な財源となる。	取組可	行政経営改革実施計画の中の使用料・手数料の見直しの中で検討していく。（検討を行った上で値上げするかを判断する。）	【計画（案）に位置付する】 行政経営改革実施計画に位置付けるよう調整する。

A：計画に位置付ける B：検討を要する C：今回は見送る

No.	担当課	取組項目名	審議会の評価	審議会の最終的な提案内容	取組の可否	担当課の回答	事務局の提案
8	図書館	ICタグ・無人貸出機の導入による効率的な運営及び中央図書館職員の削減	A	<p>計画に位置付けたい。</p> <p>ICタグと無人貸出機の導入で、日常の業務の削減及び蔵書の負担を減らすことができる。</p> <p>もちろん、機器の導入の費用対効果は考える必要があるが、実際、他市でもそのようにして経費を削減している。</p> <p>今までのやり方を守ることに固執するのではなく、変わっていかなければならないという意識を持つ必要ではないか。</p>	その他	<p>令和2年度から「文化センターのあり方」についての会議が行われており、経年劣化による修繕作業や施設全般の運営について検討中である。</p> <p>予算が担保できるなら、蔵書管理に有効なため電子タグの導入を検討したいが、以下の3点が課題となる。</p> <p>①費用対効果額について ②導入時期について ③デジタル資料の導入について</p>	<p>【あり方検討が終了後、再度検討する】</p> <p>総合計画の後期実施計画では、図書館を含む文化センターのあり方の検討を、令和4年度までに行うこととしている。</p> <p>あり方検討により、具体的な方針が決定した際には左記の意見をふまえ、再度検討する。</p>

課題が解決できれば計画へ位置付けたい提案一覧

A：計画に位置付ける B：検討を要する C：今回は見送る

No.	担当課	取組項目名	審議会の評価	審議会の最終的な提案内容	検討項目	担当課の回答	事務局の提案
1	学校政策課	中学生議員との意見交換	B	<p>類似の取組である「スクールサミット」の内容次第では取り組みたい。</p> <p>子どもみでの議論で終わってしまうと、どうしてもやらされている感が出てしまうのではないかと。</p> <p>議論の結果を、市長や議員等に報告する等大人の視点も入れた方がより良い取組になると思う。</p> <p>もし、スクールサミットにそういった大人視点が入らないのであれば、この取組を計画に入れても良いのではないかと。</p>	<p>①スクールサミットの内容は、子どもの議論のみで完結するのではなく、市長、副市長、教育長、議員といった、大人の視点も入っているか。</p> <p>②大人の視点が含まれていない場合、今後のスクールサミットに含めることは可能か。</p>	<p>【①に対する回答】</p> <p>スクールサミットの趣旨は、小中学生の自分たちの考えや思いを、互いに伝える場、聞いて考える場である。スクールサミットの場合は、大人の視点については考えていない。第1回のスクールサミットでも子どもたちなりの考えた提言がされていたと考える。</p> <p>【②に対する回答】</p> <p>スクールサミットでは、大人の視点を含めることを現段階では考えていない。</p> <p>【①・②を踏まえた上での取組の可否】</p> <p>スクールサミットでの、小中学生の提言を受け、それに関する内容で、意見交換会等を開催することは、今後検討できると考える。</p>	<p>【今回は見送る】</p> <p>今後のスクールサミットでは、子ども達の議論が終わった後、事務局から講評等を行うことを検討してもらうこととした。</p>
2	公共施設マネジメント課	公共施設付帯駐車場の有料化	B	<p>再度見積もりを行い、収益が見込めるのであれば取り組みたい。</p> <p>新庁舎の建設時に市役所及び文化センターの駐車場で見積もりを取っているが、今では出入口にゲートを作らず、ナンバープレートを撮影して管理するタイプがある。</p> <p>そういった新しい技術も含めて改めて検討してみてもどうか。</p> <p>また、施設を利用していないのに止める人も多いため、そこはお金を取るべきところであり、「公共施設の駐車場はタダ」という感覚は変えていく必要がある。</p>	<p>有料駐車場を導入した場合のコストを再度見積もってほしい。</p> <p>※出入口にゲートを作らず、ナンバープレートを撮影して管理を行うタイプを導入した場合で、見積もりをお願いしたい。</p>	<p>【見積結果】</p> <p>【見積結果を踏まえた上での実施の可否】</p> <p>現時点でまだ見積りができていないが、営業担当者へヒアリングしたところ、ナンバープレート撮影タイプにしてもバー設置型にしても必要経費を駐車料金で賄うのは難しく、必要経費はどちらも同程度とのことだった。</p>	<p>見積り中のため保留。</p> <p>見積り結果から費用対効果を考え、実施の可否を決める。</p>
3	都市計画課	市営のドッグランの設置	B	<p>ドッグランを設置・運営する場合のコストを確認の上、費用対効果次第では計画に位置付けたい。</p> <p>犬を飼っていない人からしたら「どれほど負担しなきゃいけないのか」といった意見や、市の所有地を犬を飼っている人のみで使っているのかといった問題が出てくると思われる。</p> <p>しかし、白井の魅力を高める大きな要因になる。</p> <p>政策的に「犬が飼いやさしい街」としてPRするのも良いのではないかと。</p> <p>設置については、ガバメントクラウドファンディングの寄附を財源としてみてはどうか。</p>	<p>下記をモデルケースとして、ドッグランを設置した場合のコストを見積もってほしい。</p> <p>モデルケース</p> <p>【印西の北総花の丘公園ドッグラン】</p> <p>広さ：約2,000平方メートル</p> <p>特徴：10kg未満・10kg以上の2エリアで運営している。</p> <p>これをモデルとして設営した場合、どれくらいのコストがかかるか（導入経費・維持経費・費用対効果）</p>	<p>【見積結果】</p> <p>《歳入》R2北総花の丘ドッグラン利用状況により 利用件数：約10,250件/年 (ただし、4/7~6/1はコロナにより閉鎖) 登録頭数：約1,600頭 登録料：650円 ⇒ 約1,040,000円</p> <p>《歳出》整備費：約26,360,000円 維持管理費：約4,062,000円/年 (芝刈・鍵開け・常駐管理者費用)</p> <p>【見積結果を踏まえた上での取組の可否】</p> <p>不可</p> <p>設置費を寄付(クラウドファンディング)により設置したとしても、年間の維持管理費を登録料のみで対応するには利用者への負担が大(登録料約2,600円)</p> <p>また、登録料を花の丘公園と同様とした場合においても、利用料約300円/回を徴収することになる。</p> <p>⇒ 市営ドッグランの方が花の丘公園より利用者負担が大きいため、利用頻度が増加するとは考えにくい。自立した行政運営は難しいと考える。</p> <p>※ 市の既存公園をイメージし、試算しているが、環境変化等を踏まえ、丁寧な近隣住民説明等が必要である。</p> <p>また、既存公園ではない場所への整備となると、用地買収費や補償費等が別途かかることとなり、利用者への負担がさらに増大することになる。</p>	<p>【今回は見送る】</p> <p>見積りを行った結果、担当課の判断を踏まえて取組を見送る。</p>